

令和6年度「仙台市市民意識調査」報告書 (概要版)

令和6年8月
まちづくり政策局

1. 調査概要

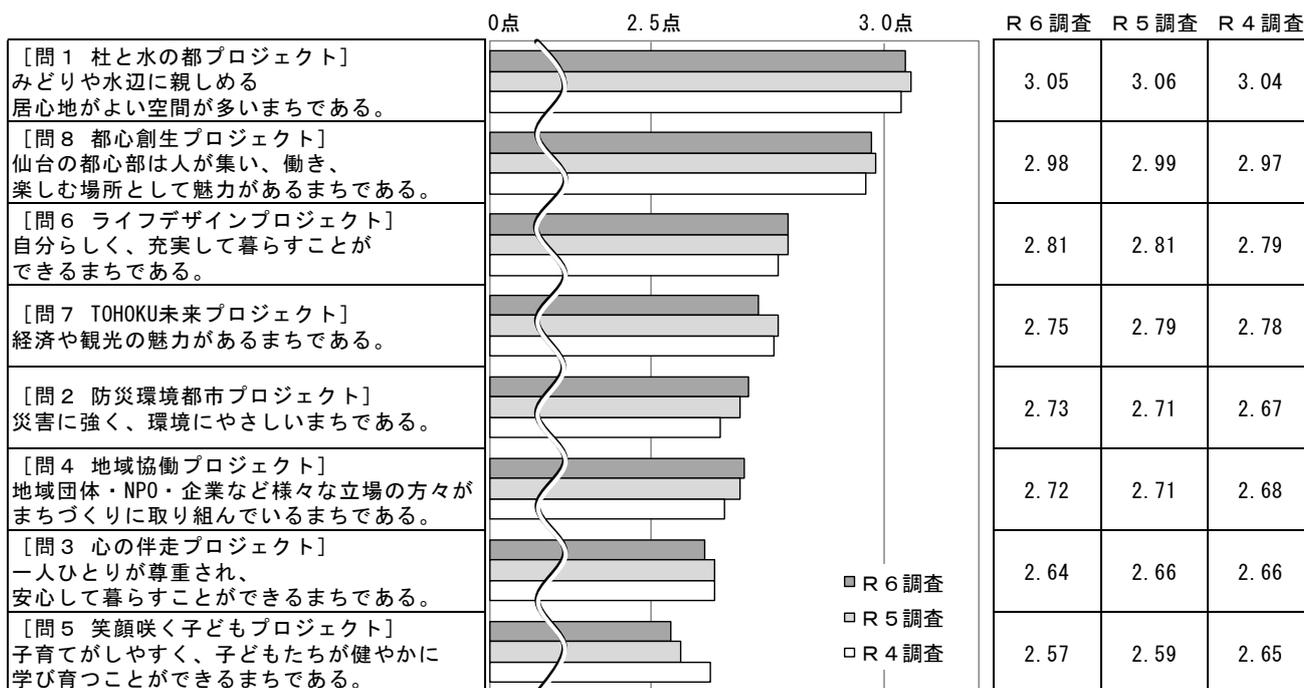
調査対象：仙台市に居住する満18歳以上の男女6,000人
 調査方法：無記名式の質問調査（郵送による配布・WEBまたは郵送による回収）
 調査期間：令和6年4月24日～令和6年5月23日
 調査項目：現状の評価（8分野）、施策の評価（9分野26項目）、力を入れていくべき施策、仙台市の住みやすさ など
 有効回収数(率)：2,781票（46.5%）

2. 調査結果

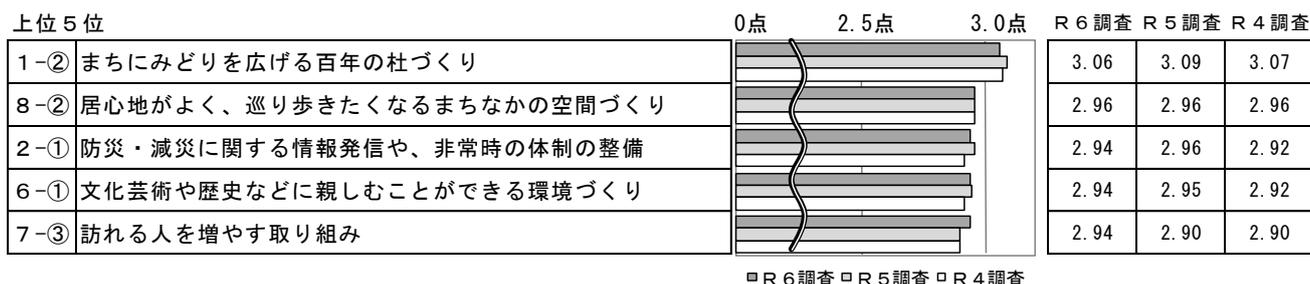
(1) 仙台市の現状と施策の評価

評価についての回答を点数化し、その平均点（4点満点）を評価度としている（「わからない」「無回答他」は母数から除いている）。

①現状の評価



②取り組んでいる施策の評価



下位5位

	0点	2.5点	3.0点	R6調査	R5調査	R4調査
5-② 子どもたちの個性に応じた成長の機会づくり				2.59	2.57	2.59
6-② 一人ひとりの状況に応じた就労や社会参加の機会づくり				2.59	2.55	2.58
5-③ 子育てを楽しめる環境づくり				2.55	2.55	2.60
2-④ 公共交通を中心とした移動しやすいまちづくり				2.51	2.59	2.56
3-② 支えあいながら暮らすことができる環境づくり				2.50	2.49	2.50
3-③ 子どもたちが安全に、安心して育つことができる環境づくり				2.37	2.36	2.33

□ R6調査 □ R5調査 □ R4調査

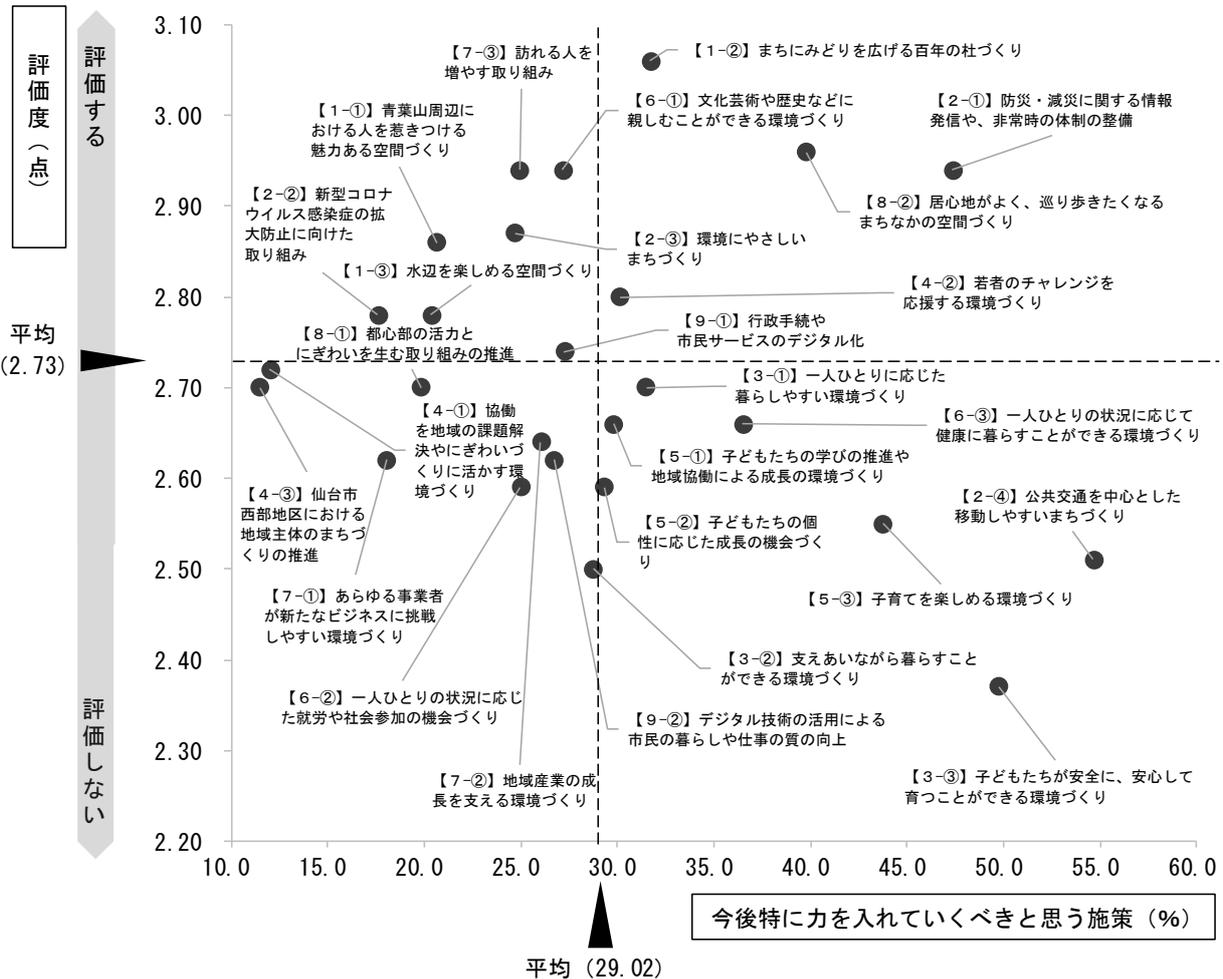
③ 今後特に力を入れていくべきと思う施策

上位10位

	0%	20%	40%	60%	R6調査	R5調査	R4調査
2-④ 公共交通を中心とした移動しやすいまちづくり					54.7%	52.6%	52.8%
3-③ 子どもたちが安全に、安心して育つことができる環境づくり					49.7%	51.4%	51.2%
2-① 防災・減災に関する情報発信や、非常時の体制の整備					47.4%	49.8%	51.7%
5-③ 子育てを楽しめる環境づくり					43.8%	43.7%	41.7%
8-② 居心地がよく、巡り歩きたくなるまちなかの空間づくり					39.8%	41.3%	41.1%
6-③ 一人ひとりの状況に応じて健康に暮らすことができる環境づくり					36.5%	35.4%	36.3%
1-② まちにみどりを広げる百年の杜づくり					31.7%	32.7%	32.3%
3-① 一人ひとりに応じた暮らしやすい環境づくり					31.5%	31.8%	30.9%
4-② 若者のチャレンジを応援する環境づくり					30.1%	32.7%	29.9%
5-① 子どもたちの学びの推進や地域協働による成長の環境づくり					29.8%	32.4%	30.0%

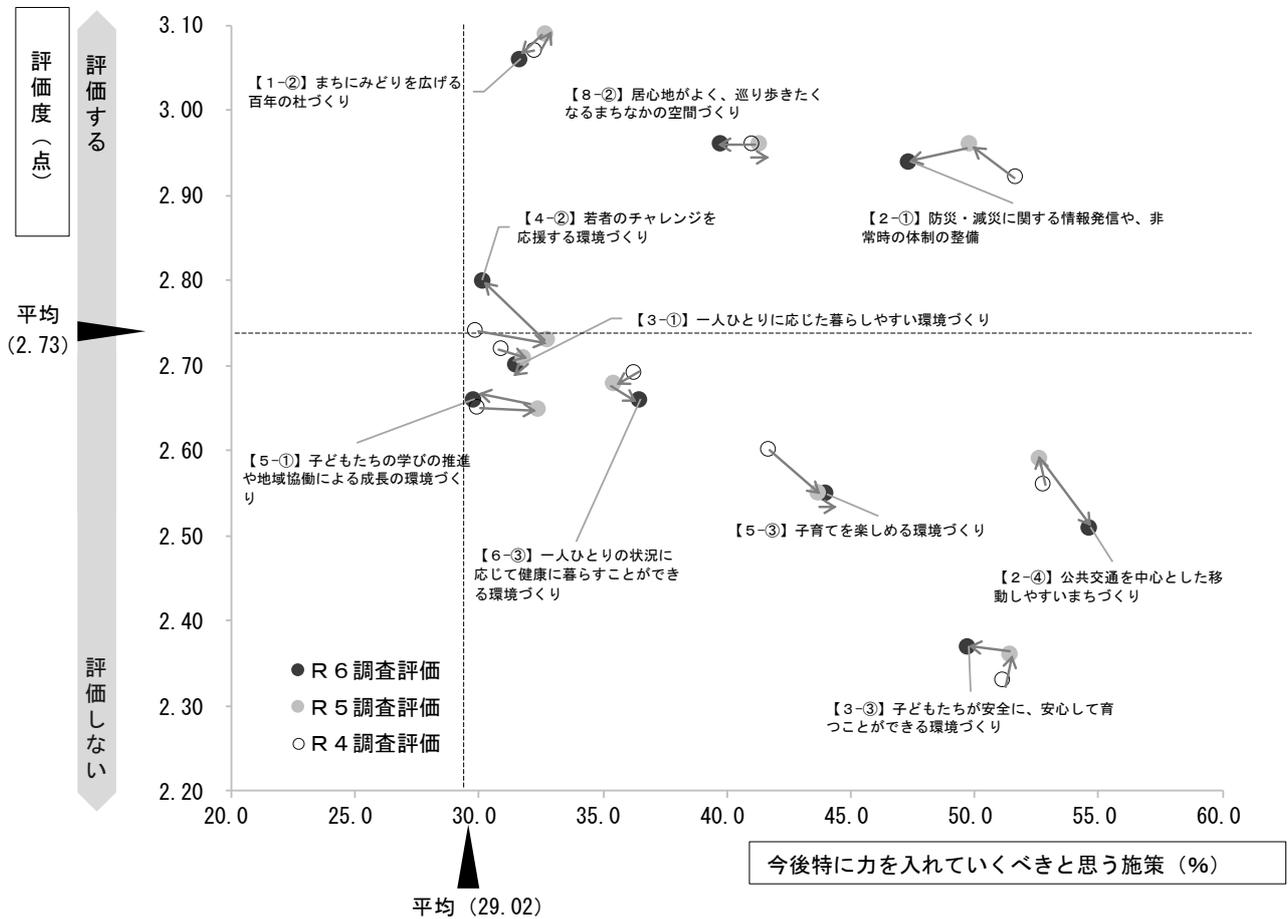
□ R6調査 □ R5調査 □ R4調査

④ 施策に対する期待×現状評価マップ

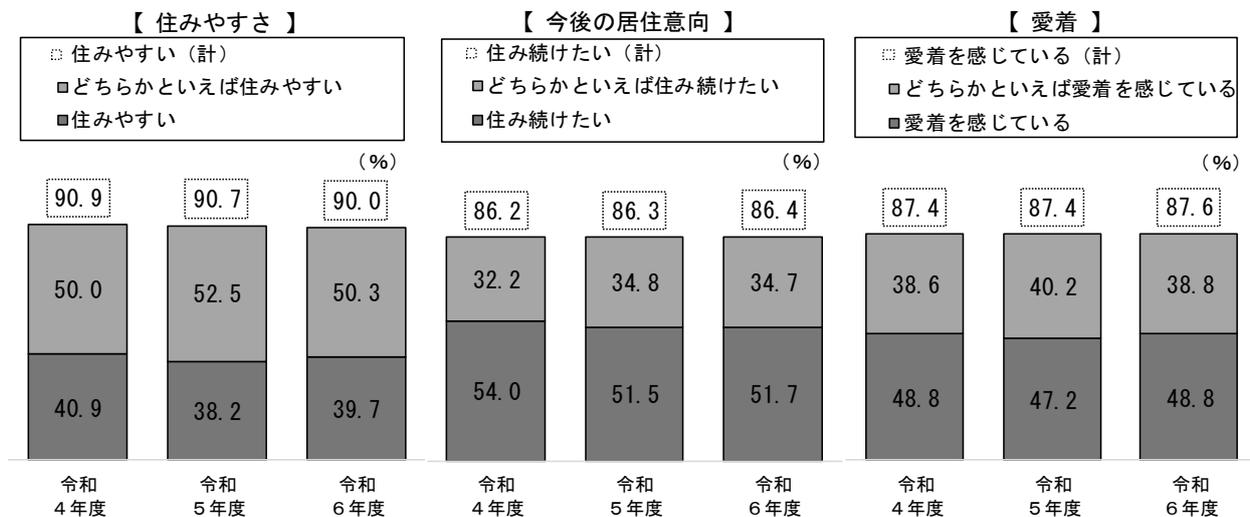


⑤施策に対する期待×現状評価マップ（経年比較）

下図は、「今後特に力を入れていくべきと思う施策」の上位 10 項目について、R 4～R 6 調査の推移を、前項と同様にマッピングしたものである。



(2) 仙台市の住みやすさなど



(3) 自由意見の内容

中分類	件数
1 杜と水の都プロジェクト(みどりや水辺に親しめる空間づくり)□	98件
2 防災環境都市プロジェクト(災害に強く、環境にやさしいまちづくり)	205件
3 心の伴走プロジェクト(あらゆる人が安心して暮らせるまちづくり)	138件
4 地域協働プロジェクト(地域団体・NPO・企業などと協働したまちづくり)	44件
5 笑顔咲く子どもプロジェクト(子育て支援や教育環境の充実)	207件
6 ライフデザインプロジェクト(自分らしい生き方が実現できる環境づくり)□	64件
7 TOHOKU未来プロジェクト(経済や観光の魅力)	86件
8 都心創生プロジェクト(人が集う、魅力ある都心づくり)	79件
9 デジタル化の推進	36件
10 その他(市政関連)	411件
意見総数	1,368件

『1 杜と水の都プロジェクト(みどりや水辺に親しめる空間づくり)』については、公園の増設や、街路樹の維持管理を希望する意見が寄せられている。

『2 防災環境都市プロジェクト(災害に強く、環境にやさしいまちづくり)』については、公共バスの増便など公共交通の充実を望む意見が寄せられている。

『3 心の伴走プロジェクト(あらゆる人が安心して暮らせるまちづくり)』については、高齢者の方の住みやすい街づくりや、障害福祉・介護サービスの充実を望む意見が寄せられている。

『4 地域協働プロジェクト(地域団体・NPO・企業などと協働したまちづくり)』については、町内会の活動に対する意見や、若者が暮らしやすいまちづくりを望む意見が寄せられている。

『5 笑顔咲く子どもプロジェクト(子育て支援や教育環境の充実)』については、子どもが遊べる施設の充実や、子育て世帯に対する経済的支援を求める意見が寄せられている。

『6 ライフデザインプロジェクト(自分らしい生き方が実現できる環境づくり)』については、文化施設の増設を求める意見が寄せられている。

『7 TOHOKU未来プロジェクト(経済や観光の魅力づくり)』については、観光客増加のためのPR推進や、歴史を活かした観光地づくりを求める意見が寄せられている。

『8 都心創生プロジェクト(人が集う、魅力ある都心づくり)』については、仙台駅周辺の再開発を期待する意見が寄せられている。

『9 デジタル化の推進』については、行政のデジタル化を求める意見や、高齢者や不慣れな人に対する懸念の意見が寄せられている。

『10 その他(市政関連)』については、公共インフラ整備などの市民生活に関する意見や、税関係、郊外のまちづくり等に関して意見が寄せられている。

令和6年度「仙台市市民意識調査」報告書(概要版)

仙台市 まちづくり政策局 政策企画部 政策企画課

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号 TEL 022-214-1245